

- 1 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
① ヤマト王権 ② 平安政権 ③ 飛鳥政権 ④ 奈良政権 ☐ ☐
- 2 6世紀、百済から日本へ正式に伝えられ、日本の政治や文化に大きな影響を与えた宗教を何という？
① 道教 ② 儒教 ③ 仏教 ④ 神道 ☐ ☐
- 3 円形と方形を組み合わせた鍵穴のような形をしている、古墳時代に作られた日本最大規模の墓を何という？
① 前方後方墳 ② 前方後円墳 ③ 方墳 ④ 円墳 ☐ ☐
- 4 4世紀から7世紀にかけて近畿地方を中心に勢力を広げた勢力を何という？
① 飛鳥政権 ② 平安政権 ③ 奈良政権 ④ ヤマト王権 ☐ ☐
- 5 仏教を深く信仰し、政治や文化に取り入れることで、新しい文明の定着に努めた人物は誰？
① 中大兄皇子 ② 物部守屋 ③ 聖徳太子 ④ 蘇我馬子 ☐ ☐
- 6 世界遺産にも登録されている、日本最大規模の大仙古墳が位置する都市はどこ？
① 大阪府堺市 ② 奈良県天理市 ③ 岡山県岡山市 ④ 群馬県太田市 ☐ ☐
- 7 5世紀ごろ、日本へ移り住み、高度な技術や文化を伝えた人々が由来した朝鮮半島の国家を何という？
① 高句麗 ② 百済 ③ 新羅 ④ 任那 ☐ ☐
- 8 中国の歴史書『宋書』に記されている、ワカタケル大王（雄略天皇）と同一人物と考えられる王を何という？
① 倭王讃 ② 倭王興 ③ 倭王珍 ④ 倭王武 ☐ ☐
- 9 5世紀ごろ、日本に漢字や経典を伝えたと言われる、百済から来た人物は誰？
① 恵美押勝 ② 阿知使主 ③ 王仁 ④ 弓月君 ☐ ☐
- 10 ヤマト王権が鉄資源を求めて使者を派遣した、中国の当時の王朝を何という？
① 北朝 ② 南朝 ③ 東晋 ④ 西魏 ☐ ☐
- 11 埼玉県稲荷山古墳から出土した鉄剣に、その名が刻まれているヤマト王権の最高権力者は誰？
① ワカタケル大王 ② 推古天皇 ③ 欽明天皇 ④ 継体天皇 ☐ ☐
- 12 6世紀、日本への仏教伝来に際して、その導入に賛成した有力な豪族は誰？
① 藤原氏 ② 物部氏 ③ 中臣氏 ④ 蘇我氏 ☐ ☐
- 13 中国の歴史書に記されている、5世紀頃に南朝へ朝貢を行ったヤマト王権の5人の王をまとめて何という？
① 小野妹子 ② 倭の五王 ③ 聖徳太子 ④ 三種の神器 ☐ ☐
- 14 儒教の伝来とともに日本に広まった、孔子の教えを記した書物を何という？
① 論語 ② 千字文 ③ 日本書紀 ④ 古事記 ☐ ☐
- 15 5世紀のヤマト王権が、外交のために使者を派遣していた中国の王朝はどこ？
① 唐 ② 隋 ③ 宋 ④ 漢 ☐ ☐
- 16 5世紀後半にヤマト政権の最高権力者が用いた称号を何という？
① 天皇 ② 将軍 ③ 関白 ④ 大王 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>ヤマト王権</u> は、古墳の築造や鉄製品の供給などを通じて各地の豪族を統制しました。		1 <u>ヤマト王権</u>	☐
2	<u>仏教</u> の伝来は単なる宗教の広まりにとどまらず、新しい文明の到来を意味しました。		3 <u>仏教</u>	☐
3	<u>前方後円墳</u> は、円形と方形を組み合わせた日本独自の形状で、大和地方を中心に全国各地へ広がりました。		2 <u>前方後円墳</u>	☐
4	<u>ヤマト王権</u> は、近畿地方を中心に各地の豪族と連合して国内を統治する政治組織です。		4 <u>ヤマト王権</u>	☐
5	<u>聖徳太子</u> は仏教の教えを「和」の精神として政治の基礎に据えました。		3 <u>聖徳太子</u>	☐
6	<u>大阪府堺市</u> にある大仙古墳は、日本最大級の前方後円墳として知られており、周囲の古墳と共に「百舌鳥・古市古墳群」を構成しています。		1 <u>大阪府堺市</u>	☐
7	<u>百済</u> から移り住んだ渡来人は、先進的な技術を持った職人や学者、僧侶などでした。		2 <u>百済</u>	☐
8	中国の歴史書である『宋書』には、倭国の王の名前が記されており、その中の「武」は、国内の遺跡から発見された鉄剣の銘文にある「ワカタケル大王（雄略天皇）」のことだと考えられています。		4 <u>倭王武</u>	☐
9	<u>王仁</u> は伝説的な人物として『古事記』や『日本書紀』に記されており、百済の王から日本へ派遣されたとされています。		3 <u>王仁</u>	☐
10	当時の中国は南北朝時代であり、南方に位置する「 <u>南朝</u> 」と主に外交関係を持っていました。		2 <u>南朝</u>	☐
11	<u>ワカタケル大王</u> は、当時のヤマト王権の最高権力者で、一般に雄略天皇と同一人物であると考えられています。		1 <u>ワカタケル大王</u>	☐
12	<u>蘇我氏</u> は、百済から伝わった仏教の持つ高度な知識や技術にいち早く目をつけました。		4 <u>蘇我氏</u>	☐
13	記録に残る王は、讃・珍・済・興・武の5人です。		2 <u>倭の五王</u>	☐
14	『 <u>論語</u> 』は、家族の絆や社会での礼儀、指導者としての誠実さを説いた書物です。		1 <u>論語</u>	☐
15	ヤマト王権の指導者たちは、半島での影響力を強める正当性を得るため、南朝の皇帝へ使者を派遣しました。		3 <u>宋</u>	☐
16	この時期の最高権力者は「 <u>大王</u> （おおきみ）」という称号で呼ばれ、各地の豪族に従えて国を治めました。		4 <u>大王</u>	☐

言えなかった用語ノート